

6月8～9日

平成22年第2回定例会

# 会

# 議

平成22年第2回定例会が6月8～9日の2日間の会期で開催されました。  
審議されたのは、平成22年度各会計補正予算など議案14件、承認1件、報告7件、意見書案2件で、いずれも原案どおり可決、承認されました。  
その主な内容についてお知らせします。

## 議案

### 22年度一般会計予算 64億5,261万9千円に

22年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、1億2,038万6千円が追加され、総額で64億5,261万9千円になりました。

追加補正された主なものは、次のとおりです。

- ・認知症対応型共同生活介護施設整備事業 4,625万円
- ・総合福祉センター整備事業 900万円
- ・町道新町美里線排水路補償工事 552万3千円
- ・経営体育成事業助成金 2,556万6千円
- ・埋蔵文化財発掘事業（道道上幌内早来停車場線改良） 2,297万6千円

### 地域情報化に関わる 請負契約を締結

国民健康保険法施行令の一部改正等により、保険料率、賦課限度

厚真町地域情報通信基盤整備工事（IRU）の公募型プロポーザル方式による選考の結果、次の業者と契約することが決まりました。

・契約金額 1億1,058万750円

・契約相手方 つうけん・NTT東日本特定建設共同企業体【代表者・榎つうけん、構成員・榎NTT東日本（北海道）】

### 公募型プロポーザル方式とは？

事業者の選定方法の一種で、事業の提案を公募し、提出された提案書について、募集要項等であらかじめ示された評価基準に基づき審査を行い、最も優れていると認められる提案書の提出者と契約を締結する方式。形式としては随意契約に該当するため、地方自治体が発注する場合には、地方自治法上の随意契約の要件を満たす必要があります。

### 町国民健康保険条例等の 一部改正

国民健康保険法施行令の一部改正等により、保険料率、賦課限度

・公文書の公開請求件数 4件

・不服申立て件数 0件

### 厚真町個人情報保護条例の運用 状況

・個人情報開示請求件数、個人情報開示の訂正等請求件数、個人情報の取扱いは正の申出件数 いずれも0件

### 各常任委員会から 調査事項などを報告

#### ■総務文教常任委員会 （渡部孝樹委員長）

- 開催日 4月21日
- 〔現地調査〕
- ①宮の森保育園の改修工事の状況（事務調査）
- ①宮の森保育園の室内灯改修について
- ②子育て支援について
- ③小学校の太陽光発電について
- ④厚真町地域公共交通総合連携計画について

#### ■産業建設常任委員会 （今村昭一委員長）

- 開催日 4月23日
- 〔事務調査〕
- ①厚真町グリーン・ツーリズム推進方針について
- ②特産品の開発事業及び加工場について
- ③重点分野の雇用創造事業について
- ④農家後継や就農希望者に対する研修機能について

## 報告

### 21年度の 情報公開請求件数は4件

町情報公開条例と町個人情報保護条例の規定に基づき、平成21年度の運用状況が報告されました。

### 厚真町情報公開条例の運用状況

## 意見書案

### 二つの意見書案を採択し 内閣総理大臣などに提出

次の意見書案が採択され、内閣総理大臣などに提出されました。

■農地や農業水利施設の整備を着実に実施する土地改良事業予算の確保を求める意見書

- ・提出者 今村議員、木戸議員、海沼議員、米田議員、木村議員
- 厚幌ダム建設事業の促進に関する意見書
- ・提出者 今村議員、木戸議員、海沼議員、木村議員

### ⑤町道の整備計画について



町の花「ヤマツツジ」

むらさきの  
つつじ咲しも  
風に散る  
山岡政子さんから  
広報あつまに投稿

### 〈審議された内容〉

番号	件名
承認1	専決処分承認（平成21年度厚真町一般会計補正予算〔第13号〕）
議案1	厚真町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
2	職員の育児休業等に関する条例の一部改正
3	国民健康保険条例等の一部改正
4	環境保全条例の一部改正
5	地域情報通信基盤整備工事（IRU）請負契約の締結
6	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定
7	北海道市町村総合事務組合規約の一部変更
8	職員退職手当組合規約の一部変更
9	町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更
10	市町村備荒資金組合規約の一部変更
11	平成22年度厚真町一般会計補正予算（第2号）
12	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
13	介護保険事業特別会計補正予算（保険事業勘定補正予算〔第1号〕）
14	平成22年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
報告1	厚真町土地開発公社の業務等の報告
2	情報公開条例及び厚真町個人情報保護条例の運用状況の報告
3	予算の繰越（平成21年度厚真町一般会計）
4	簡易水道事業特別会計
5	公共下水道事業特別会計
6	所管事務調査報告（各常任委員会）
7	現金出納例月検査の結果報告
意見書案1	農地や農業水利施設の整備を着実に実施する土地改良事業予算の確保を求める意見書
2	厚幌ダム建設事業の促進に関する意見書

### 「口蹄疫の発生に係る防疫対策について」

### ◆町長行政報告◆

4月20日に宮崎県で初発が確認された口蹄疫は、その後も被害が広がり、政府と宮崎県では殺処分を前提としたワクチン接種を柱として感染拡大防止に全力を挙げており、一部で移動制限区域が解除されましたが、未だ終息には至っておらず、6月7日現在で276例目の疑似患畜の確認、発生農場の殺処分対象は18万1千頭を超える状況となり、本町の家畜飼養者はもとより農業関係機関・団体においても今後の発生拡大を懸念しております。

北海道では農林水産省から初発確認の情報が発表された以降、道内の牛・豚・羊等の偶蹄類家畜飼養農場全戸を対象とした緊急調査の実施や、啓発文書・リーフレットの作成配布等を行うとともに、5月21日に高原陽二副知事を本部長とする「北海道口蹄疫侵入防止対策本部」が設置されたところがあります。また、同日付けで石橋秀規局長を本部長とする「胆振総合振興局口蹄疫侵入防止対策本部」が設置され、5月27日には「口蹄疫に係る胆振管内連絡会議」の開催により、管内の市町村・JA・農業共済組合をはじめ、道路管理者の室蘭開発建設部・室蘭建設管理部道路課を含めた関係機関・団体が一堂に集まり、防疫体制の強化と侵入防止対策の徹底を確認したところであります。

本町におきましては、4月22日に厚真町長・JAとまこまい広域組合長・厚真町家畜自衛防疫組合長の連名で、偶蹄

類飼養農場全戸に第1回目の啓発文書を発出し、現在まで4回のリーフレット・啓発文書の配布、家畜自衛防疫組合活動による消毒薬・消石灰の配布等を実施しております。

5月31日には「厚真町口蹄疫対策連絡会議」を開催し、町・JA・農業共済組合・農業改良普及センター・家畜自衛防疫組合・和牛改良生産組合・酪農協議会の代表者により、消毒用資材の手配や調達見通しの状況把握、町内偶蹄類家畜飼養農場の情報把握を行うとともに、本町における防疫対策の徹底、関係機関・団体の連携、情報の共有化を確認したところでありますので、今後とも本連絡会議を中心に情報収集に努め、連携を密にしながら口蹄疫の防疫対策に万全を期してまいります。

なお、口蹄疫の影響を受け、本年10月、安平町で開催される予定の第13回全日本ホルスタイン共進会が1年延期になるなど、道内各地のイベントが自粛・中止を余儀なくされておりますが、6月19・20日開催予定の第38回田舎まつりにつきましては、本連絡会議において、他の都道府県に口蹄疫が発生する等の新たな段階に入らない限り、予定どおり開催することに異議がない旨を確認いたしました。

議員の皆様におかれましては、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。